

情報共有ツールの

参考例

# 情報共有ツールの参考例

情報共有ツールをアンケート結果で「ある」と回答した自治体のものを中心に入手し、今回の報告会で会場に展示させていただいた。その中から、3種類のツールを参考例として掲載させていただいた。種類の違い3つを選んでいる。

- ① 新潟県（相談支援ファイル・ガイドブック）
- ② 山口県（個別の教育支援計画）

① 新潟県（相談支援ファイル・ガイドブック） P87 ～ P90

■新潟県では相談支援ファイルとして県からのひな型として提示して、各市がそれを基本に工夫をし作成、利用している。今回はそのガイドブックを掲載した。ここには保護者がわかりやすく、作成の手順、記入方法、保管の注意などを説明している。

② 山口県（個別の教育支援計画） P91 ～ P97

山口県教育委員会が平成18年2月に作成している。平成16年度文部科学省委嘱事業特別支援教育推進体制モデル事業の成果として作成された。障害者自立支援法施行以前に作成され利用されていることになる。

また、アンケートでも回答があるが基本的にこの計画は学齢期に利用するよう設計されているが、就学以前からの引き継ぎや、就労先への引き継ぎも計画の中に入っている。

## こんなことに困っている方へ！

＝ 相談支援ファイルをお勧めします。 ＝

### ◆ 相談のたびに同じ話を繰り返して・・・

子どもの子育てや成長のこと、保育所や学校の様子が心配で、病院や学校、福祉施設などに相談しました。でも、相談のたびに、同じ話を繰り返して話さなければなりません。担当者が変わったり、相談先が変わったりしても、子どものことをすぐに分かってもらうことはできないのでしょうか？

- このファイルに、成長の経過や支援内容、医療機関の記録などをまとめておけば、必要な情報が相談先の担当者により伝わりやすくなります。
- ファイルを利用した方からは、子どものことが伝えやすくなり、話し合いがスムーズになったという声が聞かれます。

### ◆ 学校や職場が変わると支援が継続しないで困っています。

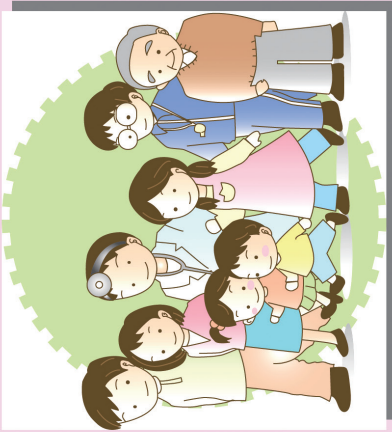
子どもを支援する学校の先生や職場の上司が変わったり、進学により学校や職場が変わったりすると、せっかくの支援が途切れたり、支援方法が変わったりしないか心配です。どうすればよいのでしょうか？

- 「相談支援ファイル」にこれまでの支援内容・方法などを記録しておく、情報の引き継ぎがスムーズになり、一貫した継続的な支援が受けやすくなります。

このファイルの支援計画のシート等には、教員や福祉機関などの支援者に記入してもらうことを予定している箇所があります。記入の求めがあった場合、ご協力をお願いします。

～ ご本人やご家族を みんなで支える ファイルです！ ～

## 相談支援ファイル ーガイドブックー



- ◆ ご本人やご家族、その支援者（サポートする人）が一緒に作るオリジナルファイルで、何歳からでも使えます。
- ◆ ご本人やご家族の思いを支援者に伝えたい、サポートを受けたいするときに役立ちます。
- ◆ 主として発達障がい等により、日常生活に困りごとや悩みを抱えるご本人やその保護者の方にお勧めします。
- ◆ お子さんの成長や子育てなどに不安のある保護者の方にも、お使いいただけます。





「個別の教育支援計画」記入上の留意点

作成の目的

「個別の教育支援計画」  
児童生徒一人ひとりの実態を踏まえ、乳幼児期から学校卒業後までを一貫して的確な教育的支援を行うとともに、福祉、医療、心理、労働等の関係機関との密接な連携、協力に基づいた教育的支援を行うための計画です。

「個別の指導計画」  
長期にわたる支援の方針等を示している。「個別の教育支援計画」を、指導のために具体化した計画です。年間目標や学期の目標等を設定し、それぞれの目標の達成に向けて、指導内容・方法を、児童生徒一人ひとりの実態に応じて具体的にした計画です。

「個別の教育支援計画」を作成することが目的ではなく、児童生徒を校内体制で継続的に支援していくための資料であることに特に留意する必要があります。  
また、個別の教育支援計画の作成に際し、担任の負担が大きくならないように、特別支援教育コーディネーターを中心に、校内委員会が必要な支援や助言を行いがら作成していくことが大切です。

留意事項について

個別の教育支援計画の取扱いには、十分に注意してください。個人情報ですから守秘義務を守るのと同時に、作成に当たっては保護者の同意を得るとともに、保護者と協力して作成していくことが大切です。  
心理検査等の実施や専門家チーム等の専門家に相談する時は、必ず保護者の同意を得て行い、結果については保護者に報告してください。

作成の手順

- 学年等  
空欄の枠は就学前に作成する場合のものです。幼稚園・保育園等を記入してください。  
学年の前に学校名を記入してください。
- 作成日・作成者  
枠内に学校名、主な作成者名を記入してください。作成者は、通常の学級の担任やコーディネーターなど複数の教員になっても構いません。
- 生育歴・家族の状況・身体状況  
保護者等から聴取した事例を記入します。乳幼児期の様子や行動の特徴は、本人の心理的特性を理解する上で非常に重要です。保護者の了解の上で、わかる範囲で詳しく記入して下さい。
- 療育・相談歴・心理検査等  
これまでに医療機関、福祉機関等で受けてきた療育や相談があれば、機関名と年月日を記入します。  
また、WISC-III等の心理検査を受けていれば、その結果の概要と実施年月日を記入します。
- 児童生徒の実態  
特別な配慮に基づく支援を開始した時（校内委員会で協議した等）の様子について記入します。  
現担任の気づきだけではなく、前担任、生徒指導主任、養護教諭、通級指導教室担当者等の意見も参考に、記入して下さい。複数の教員の判断が大切です。
- 心理的及び医学的立場からの意見や支援  
臨床心理士等の心理の専門家やこれまでに受けた支援の内容について記入します。  
医師の診断等を受けている場合には、その所見や授業等があれば内容を記入します。

同意書

様

今後の支援をしていくために必要な情報に関係機関から収集し共有するために、個別の教育支援計画を作成することに同意します。

|           |   |   |   |
|-----------|---|---|---|
| 平成        | 年 | 月 | 日 |
| 保護者氏名     |   |   |   |
| 幼稚園児童生徒氏名 |   |   |   |
| (連絡先)     |   |   |   |

個別の教育支援計画について

- 「個別の教育支援計画」は、お子さんを乳幼児期から学校卒業後までを見通して、教育、福祉、医療、労働等の関係機関が連携して支援していくために作成するものです。
- また、家庭、学校及び関係機関とが連携をしてお子さんの支援を行うために情報を共有しようとするもので、保護者の同意が得られた内容のみを記入します。
- 記載内容は個人情報でありしますので、お子さんの支援のために利用し、それ以外の目的に使用することはなく、情報の管理等その取り扱いには慎重を期します。

「個別の教育支援計画」

幼稚園児童生徒氏名

|        |     |     |     |     |     |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学年等    | 歳   | 歳   | 歳   | 歳   | 歳   | 歳   |
| 作成日    | 年   | 月   | 日   | 年   | 月   | 日   |
| 保護者印   |     |     |     |     |     |     |
| 園長・校長印 |     |     |     |     |     |     |
| 作成者印   |     |     |     |     |     |     |
| 学年等    | 小1年 | 小2年 | 小3年 | 小4年 | 小5年 | 小6年 |
| 作成日    | 年   | 月   | 日   | 年   | 月   | 日   |
| 保護者印   |     |     |     |     |     |     |
| 校長印    |     |     |     |     |     |     |
| 作成者印   |     |     |     |     |     |     |

|      |     |     |     |     |     |     |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学年等  | 中1年 | 中2年 | 中3年 | 高1年 | 高2年 | 高3年 |
| 作成日  | 年   | 月   | 日   | 年   | 月   | 日   |
| 保護者印 |     |     |     |     |     |     |
| 校長印  |     |     |     |     |     |     |
| 作成者印 |     |     |     |     |     |     |

立学校(園)

- 幼稚園・保育園からの引継事項  
幼児園の集団での様子や他の子どもとかかわり合いの様子がわかれば、記入します。  
幼稚園や保育園でどのように過ごしてきたかということは、子どもの成長に大きな影響を与えていますし、現在の実態を知る上で重要です。わかる範囲で無理のないように聞き取ります。
- その他の機関からの意見や支援  
児童相談所、他校の教員、施設特別支援教育コーディネーター等の所見を記入します。  
なお、(6)、(8)については、専門家チームを活用することもできます。
- 保護者の願い、児童生徒の願い  
保護者が当該児童生徒の将来についてどのような願いをもっているのか十分に聞き取り、記入します。  
また、児童生徒と話し合う中で、本人の希望が聞き取れたら、記入します。
- 進路や就職等に関する希望等  
作成時点での将来に対する保護者や本人の見通しや希望を記入します。幼児期であれば就学先についての希望であるかも知れませんが、小学校の6年間や中学校までの9年間を見通した大きな目標を作成してもよいと思います。いずれにしても、対象児の長期的な見通しを持って作成することが必要です。  
学習面、社会性、コミュニケーション、基本的生活習慣、自己コントロールなど、児童生徒の実態に応じて、長期目標は決まってくると思います。
- その他参考となる事項  
参考となる事項があれば記入します。
- 長期目標  
この様式では、小学校の下学年(1～3年)、小学校の上学年(4～6年)、中学校に分けて、目標を設定するように示していますが、小学校の6年間や中学校までの9年間を見通した大きな目標を作成してもよいと思います。いずれにしても、対象児の長期的な見通しを持って作成することが必要です。  
学習面、社会性、コミュニケーション、基本的生活習慣、自己コントロールなど、児童生徒の実態に応じて、長期目標は決まってくると思います。
- 重点目標  
当該児童生徒がその学年の間に(1年間)達成して欲しい目標を設定します。長期目標に照らして、この1年間でどこまでできるようになって欲しいかという観点で考えて作成します。
- 主な支援の内容・方法等  
重点目標を達成するために行う主な支援の方法や指導内容等を記入します。これをもとに、詳しく内容や方法を具体化したものが、「個別の指導計画」です。
- 評価  
評価は、児童生徒の姿からして、重点目標や主な支援の方法や内容について見直すものです。主観的にならないように、できるだけ客観的な事実を基に評価してください。
- 引継事項  
小学校から中学校へ、中学校から高等学校等への進学は児童生徒にとって大きな環境の変化です。児童生徒の戸惑いも大きいものです。継続的に支援していく上で非常に重要となります。この枠ではポイントを伝え、できる限り、しっかりと話し合うことが必要だと思います。  
なお、小学校下学年から上学年へ引き継ぐ際や中学部、高等部で特に留意点があれば「特に留意する事項等」に記入します。
- その他  
(1) データが流出しないようにする等の慎重な取扱いが必要です。  
(2) 別紙1及び別紙2については、必要に応じて作成します。  
(3) パソコン等により様式を作成する場合、枠等に変更が可能です。



|                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 心理的・医学的な立場からの意見や支援 | 【記入内容】<br>・臨床心理士等心理の専門家の所見及びこれまでに受けた支援<br>・医師の診断を受けている場合は、その所見や処置等<br>※ 専門医チームを活用して意見や支援を得ることができます。<br><br>【記入例】<br>・〇〇病院〇〇医師から「〇〇〇」の診断（H〇〇.〇.〇）<br>発作が断続的に起こることがあり、発作時は座薬使用<br>・臨床心理士〇〇（H〇〇.〇.〇）<br>分からずよく1人で説明や指導を行うことが大切                                                                                                                                                                                                                                           |
|                    | 【記入内容】<br>・集団生活全般の様子<br>・他の子どもとかかわりの様子<br>※ 分かる範囲で、施設の職員及び保護者等から聞き取ります。<br><br>【記入例】<br>・じっとしていることが苦手だが、昆虫図鑑をじっと見ているなど、興味のあ<br>ることは集中できる。<br>・注意を引くものがあると、急に戸外に出て行くこともある。<br>・ブランコや砂場で一人で遊ぶことが好きで、自分から友達を誘うことは少な<br>いが、誘われると一緒に遊ぶことができる。<br><br>【記入内容】<br>・児童相談所、保健センター、地域コーディネーター等の所見<br>・通級指導教室等での指導の状況<br>※ 専門医チームを活用して必要な情報を得ることができます。<br><br>【記入例】<br>・〇〇児童相談所（H〇〇.〇.〇）<br>軽度の知的障害、本児に合った課題を設定して達成感を味わわせ、意欲を維<br>持することが大切<br>・H〇〇.〇から〇〇が通級指導教室で、週〇時間、構音に関する指導を開始 |
| その他の機関か<br>らの意見や支援 | 【記入内容】<br>・保護者の当該児童についての願い（学習面、社会性、コミュニケーション、<br>健康、地域での生活 等）<br>・本人の願い ※ 聞き取ることができた場合、記入します。<br><br>【記入例】<br>・文字に興味をもち得意としているので、もっと伸ばしてほしい。<br>・社会のルールやマナーを身に付け、社会的に自立してほしい。<br>・将来も地域の中で友達とかかわりながら生活させたい。<br><br>【記入内容】<br>・作成時点での将来に対する保護者や本人の見通しや希望（進学先、進学及び<br>就職等についての希望）<br>※ 進学等の節目ごとに見直し、追加記入をします。<br><br>【記入例】<br>・本人のよさを伸ばし、それが小学校で発揮できるようにしたい。<br>・友達とよくし、学校生活を楽しく通ってほしい。<br>※ 支援をする上で、参考となる事項があれば記入します。<br><br>【記入例】<br>・〇才〇才 〇〇福祉施設利用                   |
|                    | 進路や就職等<br>に関する希望等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| その他参考とな<br>る事項     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |

幼-2

|                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |   |      |             |
|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|------|-------------|
| 氏名                                                     | 〇 〇 〇 〇 〇 〇                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 性別 | 〇 | 生年月日 | 平成〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 生 育 歴<br>家族の状況<br>身体の状態                                | 【記入内容】<br>・生育歴（出生時の様子、乳幼児期の様子や行動の特徴、疾病歴等）<br>・家族の状況（家族構成等）<br>・身体の状態（病気、障害等）<br>※ 指導及び支援に必要な事項について、保護者の了解を得て、分ける<br>範囲で記入します。<br><br>【記入例】<br>（生育歴）<br>・出生時、在胎10ヶ月、体重2,000g、出生時仮死状態<br>（家族の状況）<br>・家族構成：父、母、姉、祖母<br>（身体の状態）<br>・右半身に麻痺があり、移動の際は介助が必要となる。<br>・体温調節が困難であり、水分補給に留意する必要がある。<br>・重度聴覚であるが、発音は明瞭である。<br><br>【記入内容】<br>・医療機関、福祉機関等での療育・相談歴（機関名、年月日）<br>・心理検査の結果と実施年月日<br><br>【記入例】<br>（療育・相談歴）<br>・3ヶ月以降で〇〇〇〇の診断を受け、〇〇病院に通院開始<br>・〇〇病院受診後に児童相談所に相談し、療育手帳Bを取得<br>・〇年生から〇年生まで、〇〇病院にて言語訓練<br>（心理検査等）<br>・WISC-III（VIQ 〇〇、PIQ〇〇、FIQ〇〇）H〇.〇.〇実施<br><br>【記入内容】<br>・生活の状況<br>・学習の状況<br>※ 支援を開始した時（園内委員会で協議した等）の様子を記入します。<br>※ 経過は、指導計画、校内コーディネーター等の意見も参考にすることにも、<br>複数の教員で判断することが大切です。<br><br>【記入例】<br>（生活の状況）<br>・忘れ物が多いので、その程度確認が必要である。<br>・遊びでのルールがよく理解できないので支援が必要だが、友達と楽しく遊ぶ<br>ことができる。<br>（学習の状況）<br>・時間をかければ文字を識むことができる。<br>・簡単な文章であれば、数に数えることができる。<br>・積木などの具体物を使えば、数を数えることができる。<br>・作品づくりでは、補助員による作業手順の確認等の個別的な支援を行ってい<br>る。 |    |   |      |             |
| 療育・相談歴<br>心理検査等                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |   |      |             |
| 幼児の支援<br>（指導開始時）<br><br>・担任の気づき<br>・養護教諭より<br>・他の教職員より |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |   |      |             |

幼-1

（別紙1－1）

| 中学校（中学部）への引継ぎ事項 |         |   |   |   |
|-----------------|---------|---|---|---|
| 記入年月日           | 平成      | 年 | 月 | 日 |
| 記入者氏名印          | 保 護 者 印 |   |   |   |
| 引継ぎ者氏名印         |         |   |   |   |

幼-7

※これに個別支援計画を添付

個別の教育支援計画

|                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |   |      |             |
|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|------|-------------|
| 氏名                                                     | 〇 〇 〇 〇 〇 〇                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 性別 | 〇 | 生年月日 | 平成〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 生 育 歴<br>家族の状況<br>身体の状態                                | 【記入内容】<br>・生育歴（出生時の様子、乳幼児期の様子や行動の特徴、疾病歴等）<br>・家族の状況（家族構成等）<br>・身体の状態（病気、障害等）<br>※ 指導及び支援に必要な事項について、保護者の了解を得て、分ける<br>範囲で記入します。<br><br>【記入例】<br>（生育歴）<br>・出生時、在胎10ヶ月、体重2,000g、出生時仮死状態<br>（家族の状況）<br>・家族構成：父、母、姉、祖母<br>（身体の状態）<br>・右半身に麻痺があり、移動の際は介助が必要となる。<br>・体温調節が困難であり、水分補給に留意する必要がある。<br>・重度聴覚であるが、発音は明瞭である。<br><br>【記入内容】<br>・医療機関、福祉機関等での療育・相談歴（機関名、年月日）<br>・心理検査の結果と実施年月日<br><br>【記入例】<br>（療育・相談歴）<br>・3ヶ月以降で〇〇〇〇の診断を受け、〇〇病院に通院開始<br>・〇〇病院受診後に児童相談所に相談し、療育手帳Bを取得<br>・〇年生から〇年生まで、〇〇病院にて言語訓練<br>（心理検査等）<br>・WISC-III（VIQ 〇〇、PIQ〇〇、FIQ〇〇）H〇.〇.〇実施<br><br>【記入内容】<br>・生活の状況<br>・学習の状況<br>※ 支援を開始した時（園内委員会で協議した等）の様子を記入します。<br>※ 経過は、指導計画、校内コーディネーター等の意見も参考にすることにも、<br>複数の教員で判断することが大切です。<br><br>【記入例】<br>（生活の状況）<br>・忘れ物が多いので、その程度確認が必要である。<br>・遊びでのルールがよく理解できないので支援が必要だが、友達と楽しく遊ぶ<br>ことができる。<br>（学習の状況）<br>・時間をかければ文字を識むことができる。<br>・簡単な文章であれば、数を数えることができる。<br>・積木などの具体物を使えば、数を数えることができる。<br>・作品づくりでは、補助員による作業手順の確認等の個別的な支援を行ってい<br>る。 |    |   |      |             |
| 療育・相談歴<br>心理検査等                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |   |      |             |
| 幼児の支援<br>（指導開始時）<br><br>・担任の気づき<br>・養護教諭より<br>・他の教職員より |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |    |   |      |             |

幼-1

|                       |                                                                                                       |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                      |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 就学に向けての目標<br>（幼児期の目標） |                                                                                                       | 【記入例】<br>・身の回りのことができるだけ自分で<br>できるようになる。<br>・友達と一緒に行動できる。                                                                                               | 幼児氏名<br>〇 〇 〇 〇 〇 〇                                                                                                                                                                                  |
| 重点目標                  | 主な支援の方法・内容等                                                                                           | 評 価                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                      |
| 年少<br>（〇歳）            | 長期目標に照ら<br>して、その学年の<br>間（1年間）に達<br>成してほしい目標<br>を設定します。                                                | 幼児の変容に際らして、重点目標や<br>主な支援の方法や内容について見直す<br>ものです。主観的にならないように、<br>できるだけ客観的な事実をもとに評価<br>することが大切です。                                                          |                                                                                                                                                                                                      |
| 年中<br>（〇歳）            | 【記入例】<br>・昼寝時の片付け、<br>給食の準備や片付<br>けを意識的に行う。<br>・園児同士で遊んでいるときは<br>が仲立ちをしたり、友達を誘<br>うための言い方を学んだりす<br>る。 | 【記入例】<br>・「次は何をするの？」と声を<br>かけたり、次にすべき行動を<br>声かけや絵カードで分かちや<br>すく伝え、見守るようにする。<br>・園児同士で遊んでいるときは<br>見守り、一人のときには教員<br>が仲立ちをしたり、友達を誘<br>うための言い方を学んだりす<br>る。 | 【記入例】<br>・友達の声かけでうれしそうに行動して<br>いた。給食の準備は声をかけられなく<br>ても自分から気づいてできるようにな<br>ってきた。<br>・友達に誘われて遊ぶことが多くなった。<br>また、自分のしたい遊びを言葉で伝え<br>るなど、言葉のやりとりも聞かれるよ<br>うになってきた。友達を誘うときの言<br>葉の違い方を生活場面の中で具体的に<br>指導している。 |
| 年長<br>（〇歳）            |                                                                                                       |                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                      |

※ 関係機関との連携、指導や支援の方法についての特記事項、健康上の配慮事項等を記入します。

【記入例】  
・保護者の了解を得て、〇〇病院の担当者〇〇と〇月〇日に、学校での指導上の配慮事項につい  
て相談した。その際、以後も随時相談することを確認した。  
・指示が十分聞き取れなかったり、理解できなかったりする場合、自分から意思表示ができな  
いこともあるので、個別に確認をする必要がある。  
・毎日〇〇時、〇〇時に薬を服用。発作が起こった場合は、すぐに保護者と連絡をとること。  
・保護者と担任の連絡ノートを作成し、園・家庭生活の様子や支援等について情報交換を行った。  
※ 継続して支援していくためのポイントを伝え、就学先と話し合うことが必要です。  
※ 記入する項目は、学習及び生活についての支援、健康の保持についての支援、家庭及び関係機  
関との連携等、幼児の実情に照して取り上げます。

【記入例】  
・達成可能な課題を設定し、達成時にシールを手で貼ることで称賛したり、複数の課題から本児自身が選択  
して取り組めるようにしたりする方法が、活動に対する動機付けを高める上で効果的だった。  
・個別に対応する時間を計画的に確保し、本児に合ったペースで学習すること、精神的にリラッ  
クスすることができ、また「できた」という体験の積み重ねが、意欲の向上につながった。  
・具体的な生活場面のことで、状況に応じた適切な言葉の仕方等を繰り返し指導すること、行事な  
どの集団での活動に参加できることが多くなった。

幼-3